市民記者が行く!!
かめやま見てある記

人生鳩と共に55年

一羽の衰弱した伝書鳩を救ったことがきっかけで、飼育に興味を持つようになり55年！趣味として約250羽の世話をする関町古厩の川森旭さんにお話を伺いました。

小さな木箱で飼い始めてから将来の夢を大きく描く少年が小遣いを貯めて、現在は納屋を改造した広い窓や到着台に住み家ができています。

鳩の魅力は何ですかと尋ねてみると「集団で大空を旋回する姿は美しく、癒しの効果があります。」と話されました。

競技会（鳩レース）に参加し、上位に入賞された数々のトロフィーが飾ってありました。

平成21年総理大臣賞（中部地区１位）

練習の様子を伺うと、愛情を持って育て、飛翔力を高めるために晴天の日は１時間位鳩舎の上空を旋回させます。この訓練により、鳩舎の位置や周囲の状況、太陽の昇る位置を覚えるそうです。徐々に距離を伸ばし、遠くから放すことで帰巣本能の高い鳩は戻ってくる時間が早いとのこと！餌はスタミナ食トウモロコシ主体の配合飼料で、新鮮な水が常に飲めるように健康面にも気を付け、また鳥インフルエンザ対策にはワクチンの予防接種を必ず実施しています。

感動したことは、北海道余市からのレース放鳩の一羽が帰ってきたこと。津軽海峡を越え1,000kmの長い距離を２日間かけて到着！嬉しくて「良くやった」と声を掛けたと同時に涙が溢れたそうです。

優秀な子や孫鳩を育てる強い熱意が伝わってきました。

市民記者　松村　正さん

ハローキッズ

このコーナーでは、元気なかめやまっ子の写真を募集しています。
掲載を希望する人は、広報秘書室（☎84−5021）までご連絡ください。

鵜飼（うかい）　あや夏（か）ちゃん　平成27年9月6日生まれ
父　隆之さん
母　祐子さん（関町富士ハイツ）

すくすく元気に育ってね！

小坂（こさか）　英奈（はな）ちゃん　平成26年10月16日生まれ
父　茂樹さん
母　聡子さん（関町新所）

健やかに育ちますように

市の人口　7月1日現在　●総人口 49,554人（前月比+3）　●男 24,727人（前月比+2）　●女 24,827人（前月比+1）　●世帯数 20,616世帯（前月比−3）

広報かめやま
第266号　平成28年8月1日　発行：亀山市　編集：企画総務部広報秘書室　印刷：㈱アイブレーン
〒519-0195 三重県亀山市本丸町577番地　TEL 0595-82-1111㈹　FAX 0595-82-9955　ホームページ http://www.city.kameyama.mie.jp
広報かめやまは、古紙パルプ配合率80%、白色度80%の再生紙および植物油インキを使用しています。R100 VEGETABLE OIL INK リサイクル適性Ⓐ